

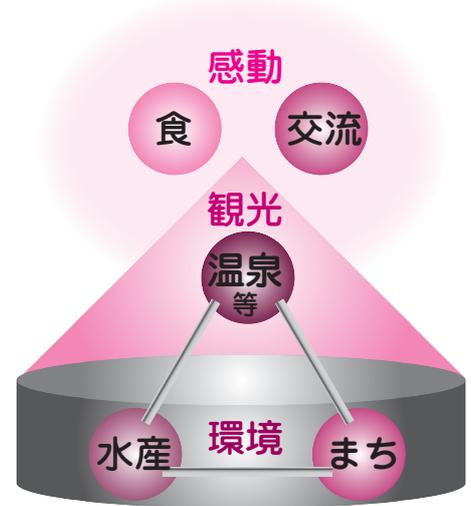
登別・白老（虎杖浜）地域マリンビジョン計画

『北海道マリンビジョン21』構想に基づき、登別漁港周辺でも水産物の安定供給体制の確立と水産業の健全な発展、活力あるまちづくりを目指し、漁協や行政、地域住民で組織する地域協議会を立ち上げ、地域の自主・自立の取り組みについて協議を行い、おおむね10年間を計画期間とする計画書を作りました。

コンセプト（概念）

『環境（資源・衛生）』を基盤とした『観光（景観・温泉）』との熱い連携、そして深い『感動（食・交流）』

水産物の徹底した品質管理と地産地消の推進、観光産業への供給体制を確立し、食と交流の感動を同時に創出することを目指します。



地域の目指す姿

<p>①観光連携の鍵となる生産流通機能の高度化とPR推進によるブランド力の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域一体での衛生管理とPRによるブランド力強化 ●外来船対応機能の強化による経済効果の獲得 	<p>②地産地消推進による地場の水産応援団の拡大、観光との相乗効果の発現</p> <ul style="list-style-type: none"> ●直販などによる域内消費・水産応援団の拡大 ●観光への安定供給確立による相乗効果の発現 	<p>③まちづくりの一環としての漁港づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●漁業体験などによる総合学習の推進 ●プレジャーボートとの共存 ●『まちづくり』との連携
<p>生産流通機能の高度化や、水産物のPRを推進しブランド力の強化を図るとともに、地域が一体となって一貫した衛生管理に取り組めます。</p> <p>また、登別漁港はイカの漁場が近く、流通面からも好位置にあることから外来船の積極的な誘致を行い、経済効果の向上を目指します。</p>	<p>登別漁港やその周辺で朝市や夕市を開催するとともに、食堂への供給や、観光施設や量販店での地場産フェアなどを開催し地産地消の推進を図ります。</p> <p>また、インターネットの活用やアンテナショップの設置による地域住民などを対象にした水産応援団の拡大と、温泉などの周辺観光地への水産物の安定供給体制の確立を目指します。</p>	<p>漁業について理解を深めていただくため、教育関係機関と連携し、地引き網体験、サケの網起こしや川での遡上^{さかのぼ}の見学、タラコの加工など体験の場の提供を目指します。</p> <p>漁港・漁場の利用について、漁業者とプレジャーボート利用者との共存を図ります。</p> <p>また、観光地と漁港のスムーズなアクセスを確保するため、道路などの基盤整備や、JR登別駅や観光施設などから漁港への誘導策についても取り組んでいきます。</p> <p>まちや漁港のイメージをよくするため、漁港における景観や津波からの災害についても配慮しながら検討することとしています。</p>